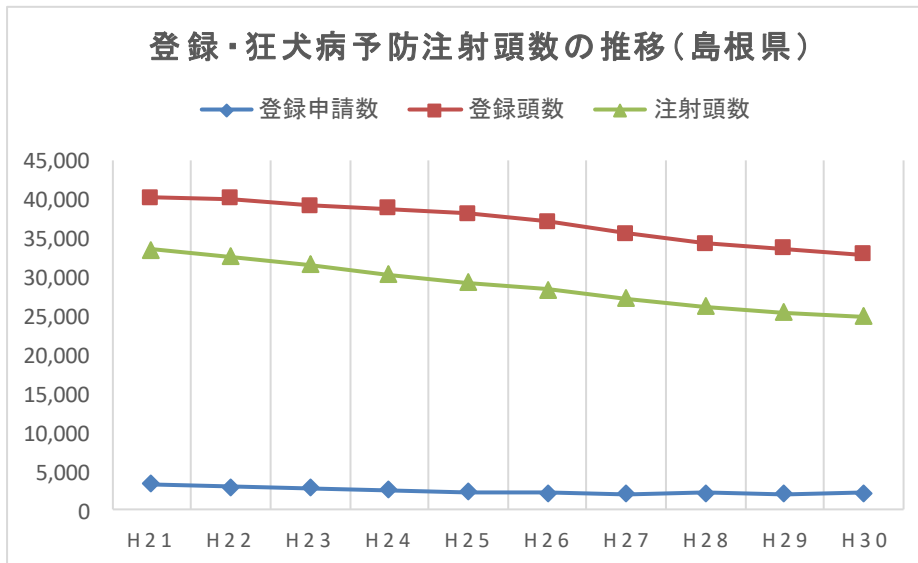


# 島根県の犬・猫データ【30年度版】

健康福祉部薬事衛生課

## 1. 犬の登録、狂犬病予防注射実施頭数

平成30年度末の県内の犬の登録頭数は、32,896頭（前年度33,779頭）であり、これに対する狂犬病予防注射実施頭数は、24,975頭（前年度25,468頭）で、注射の実施率は76%となっています。犬の登録頭数、及び注射実施頭数は減少し、注射実施率はわずかに上昇しました。



## 2. 犬猫収容・引取り・処分の状況

### (1) 犬の収容（捕獲）

平成30年度に県内の各保健所に収容(捕獲)した犬は、146頭で前年度(138頭)から増加しています。

収容された犬で所有者明示がされていた犬は4頭で、収容犬の約3%であり、前年度から変わりはなく、犬への鑑札・注射済票の装着は法的に義務付けられているにもかかわらず、大半がなされていない状況でした。

### (2) 犬・猫の引取り

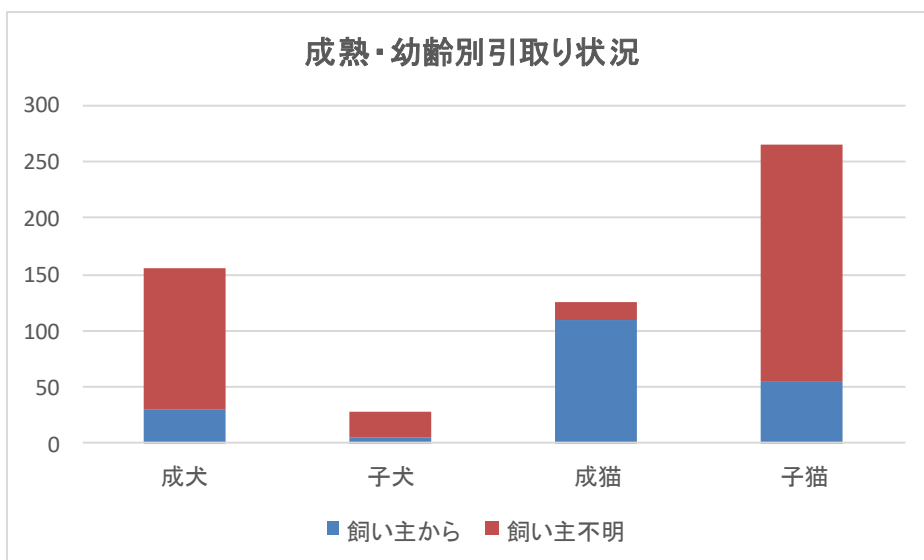
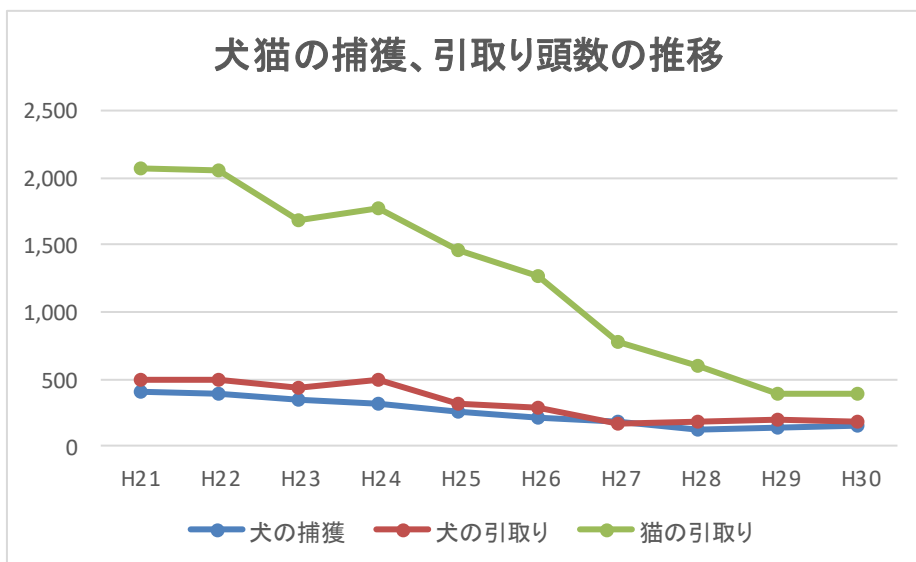
平成30年度に県内の各保健所で引き取った犬・猫は574頭（犬183頭・猫391匹）でした。前年度と比べると、犬(前年度201頭)、猫(前年度395匹)ともに減少しました。また、犬の引取り183頭のうち、飼い主からの引取りは35頭、所有者不明の犬の引取りは148頭であり、飼い主からの引取りが全体の約5分の1程度となっています。一方、猫の引取り391匹のうち、飼い主からの引取りが165匹、所有者不明の猫の引取りは226匹であり、所有者不明の猫の引取りが全体の約6割を占めています。

平成20年に策定した「島根県動物愛護推進計画」について、平成26年3月に改定を行い、犬・猫の引取り数の目標を平成30年度までに1,250頭以下、平成35年度までに625頭以下としました。既にこの目標は達成していますが、さらなる引取り数の減少に努めます。

1年間の状況をみると、犬に対して猫の引取り数が多く、その約7割が上半期に引取られているこ

とがわかります。また、この時期は繁殖期にあたり、成猫に対して子猫の割合が高くなっています。引き取りを求める理由では「新しい飼い主が見つからない」「飼い主が高齢のため飼育できない」が多く、繁殖を求めない飼い主に対して、避妊・去勢手術をする、猫は室内で飼うことを、周知していく必要があります。

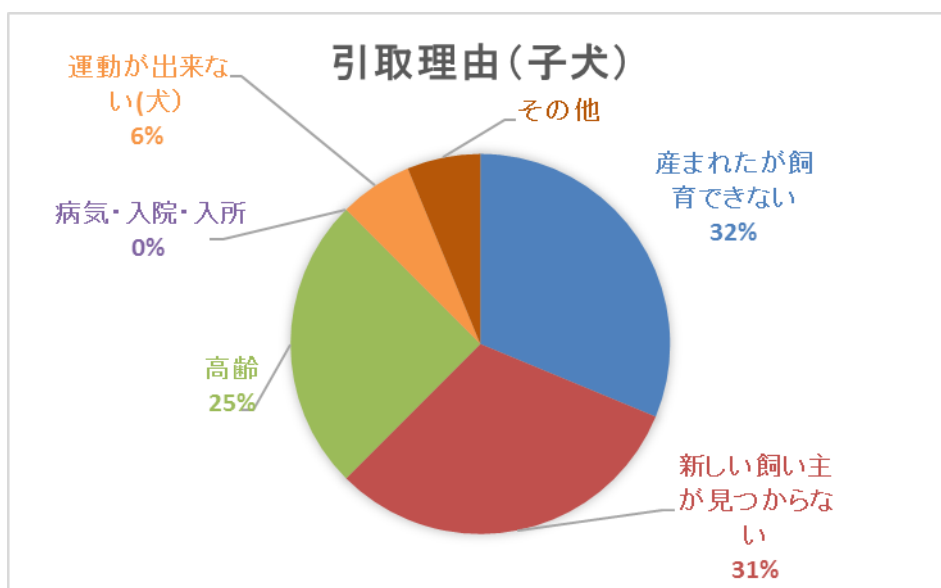
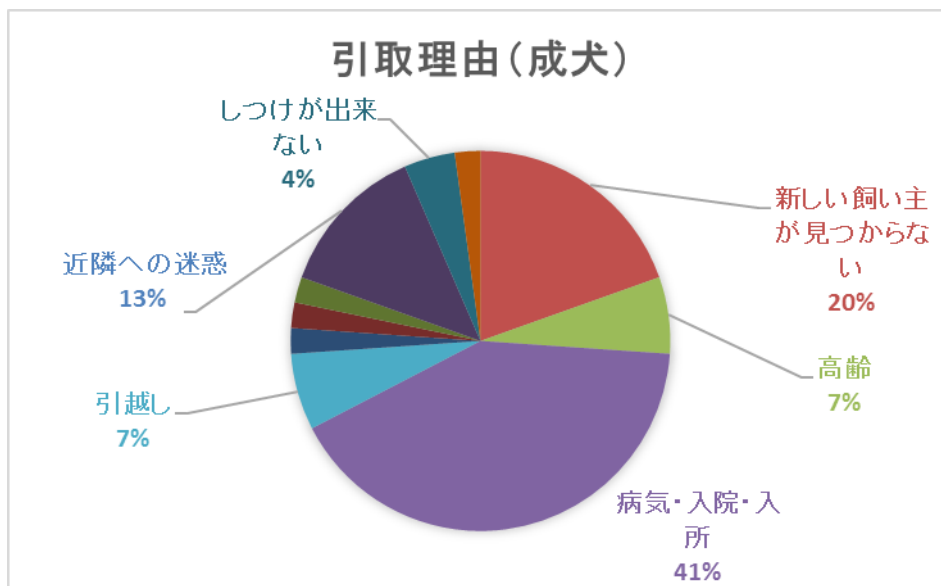
また、犬・猫ともに、「最期まで責任を持って飼う」、また最期まで自分で飼えないのであれば「新しい飼い主を探す努力をする」といった飼い主の責務や適正な飼育について、犬のしつけ方教室や動物愛護教室、動物愛護週間における事業を通じて、普及啓発を進めます。

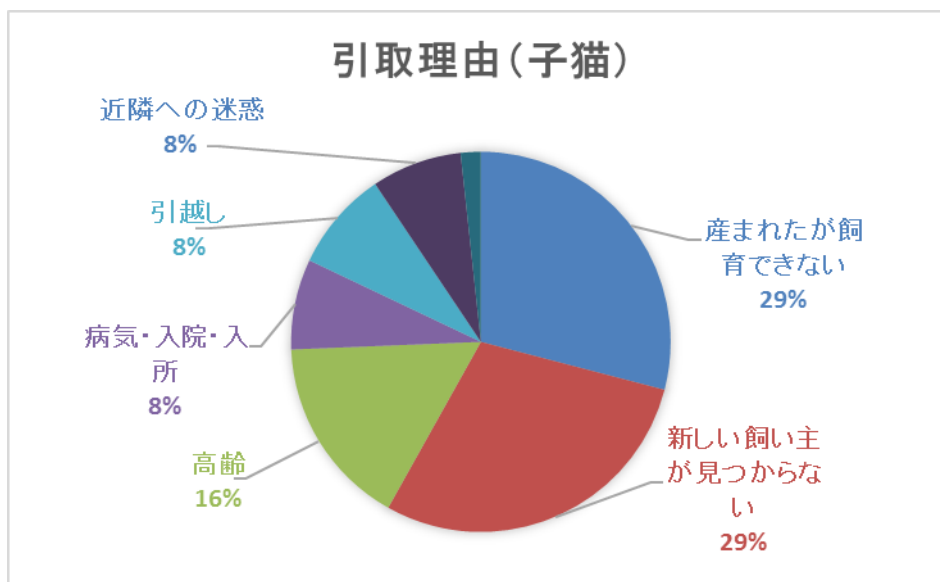
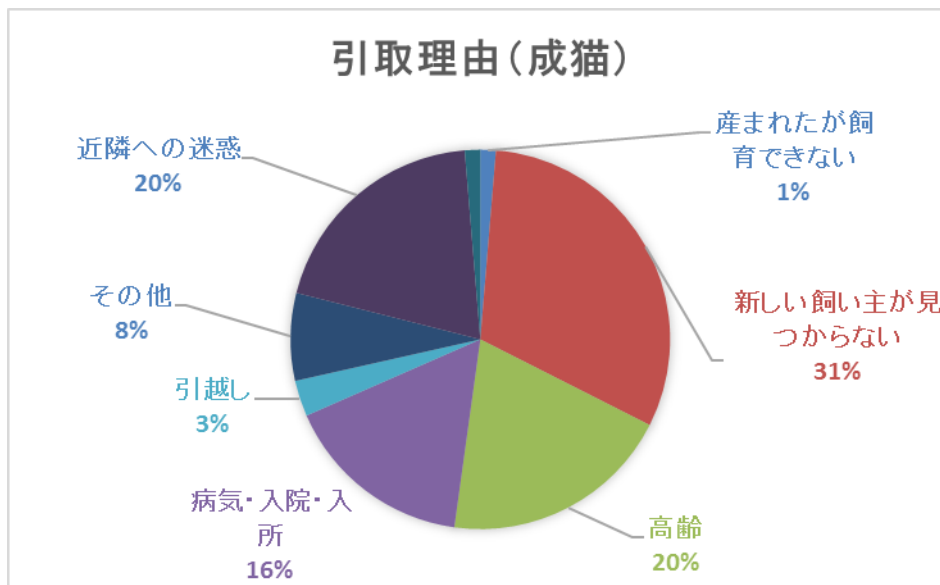


	成犬	子犬	成猫	子猫
飼い主から	30	5	110	55
飼い主不明	126	22	15	211
計	156	27	125	266
犬猫別合計	183		391	

### 犬猫の引取り数（半期ごと）

	成犬	子犬	合計	成猫	子猫	合計
上期	88	24	114	47	210	257
下期	68	3	69	78	56	134



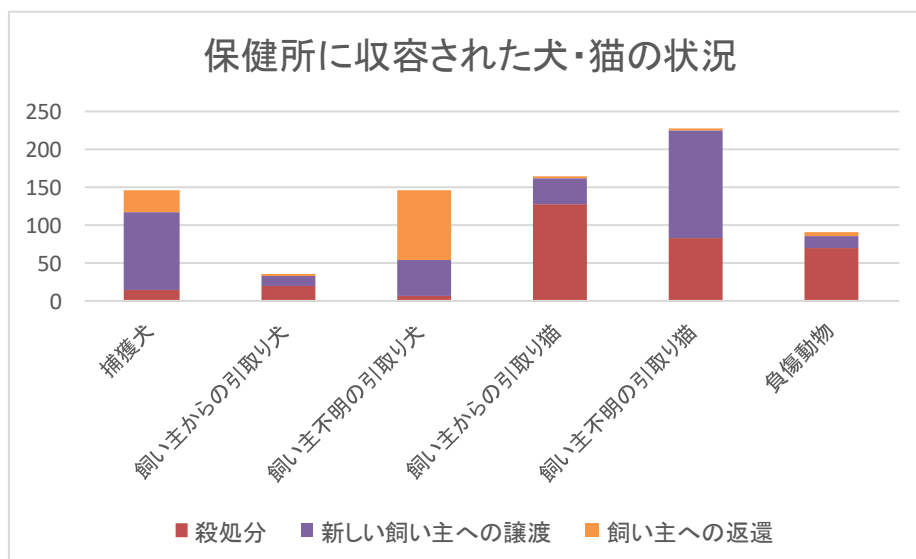


### (3) 犬・猫の返還・譲渡・処分

平成30年度は、県内の各保健所に収容(捕獲)した犬のうち27頭を飼い主に返還し、105頭を新しい飼い主に譲渡することができましたが、14頭は殺処分となりました。

また、保健所で引取った犬、猫のうち、犬94頭、猫4匹を飼い主に返還し、犬64頭、猫176匹を新しい飼い主に譲渡することができましたが、犬25頭、猫211匹は殺処分となりました。

その他、保健所に収容した負傷動物92頭(犬8頭・猫83匹・家うさぎ1匹)のうち、犬4頭、猫1匹を飼い主に返還し、犬3頭、猫14匹、家うさぎ1匹を新しい飼い主に譲渡しました。



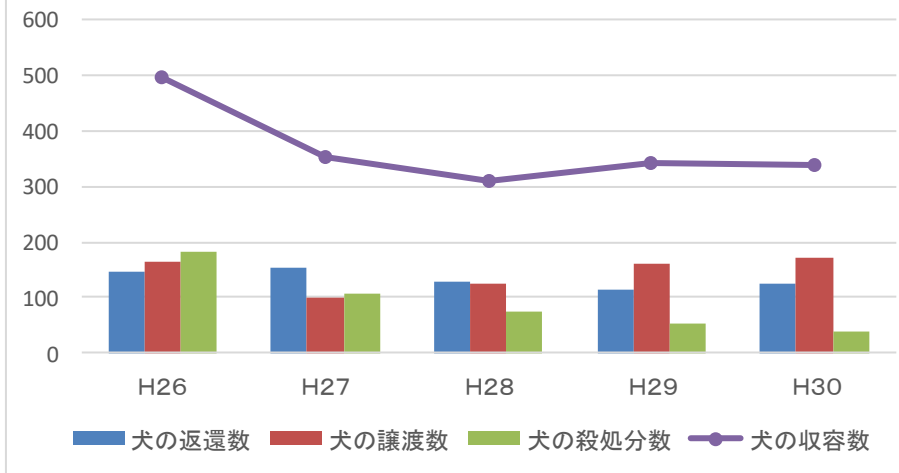
	捕獲犬	飼い主からの引取り犬	飼い主不明の引取り犬	飼い主からの引取り猫	飼い主不明の引取り猫	負傷動物
殺処分(收容後死亡を含む)	14	19	6	127	84	69
新しい飼い主への譲渡	105	15	49	35	141	18
飼い主への返還	27	1	93	3	1	5

平成 30 年度に保健所に收容した犬の返還率は 37% (前年度 33%)、猫の返還率は 1%程度でした。犬については、前述したとおり、收容した犬のわずか 3%しか所有者明示をしていない状況でした。所有者明示については、平成 23 年度から、狂犬病予防注射会場において、注射済票及び名札の装着ボランティアを行っており、今後もこのような事業を通じて、所有者明示の促進に努めていきます。

また、猫についても、迷い猫の保護依頼や、失踪照会が多数寄せられていることから、犬だけでなく、猫に対しても所有者明示を行うことが大切だということがわかります。

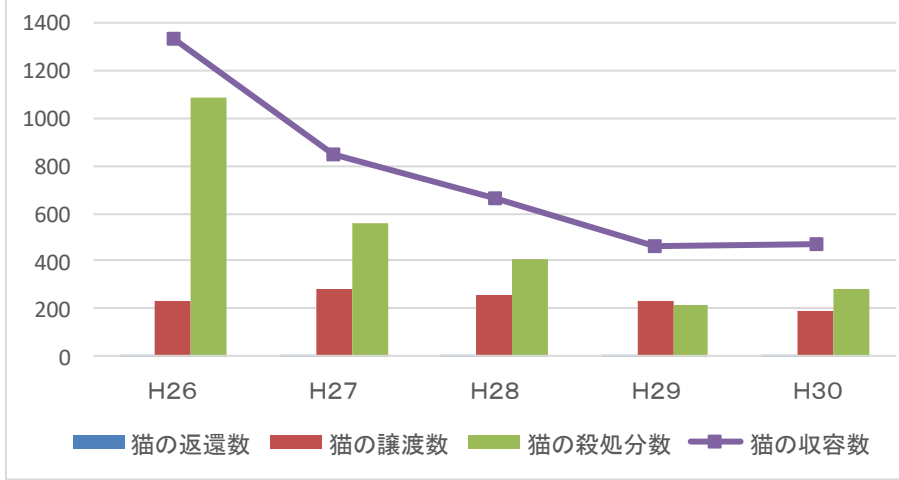
譲渡については、犬の譲渡数は 172 頭で譲渡率 51% (前年度 162 頭：譲渡率 47%)、猫の譲渡数は 190 匹で譲渡率 40% (前年度 232 匹：譲渡率 50%)でした。犬の譲渡率は昨年度より上昇しましたが、猫の譲渡率は減少しました。今後も動物愛護団体等との連携を図りながら、少しでも多くの動物の命が救われる機会を提供していきます。さらに、譲渡された後の動物が、最期まで適正に飼育されるよう、引き続き追跡調査を行うなど、管理の徹底を図っていきます。

### 保健所で収容した犬の処分数の推移



	H26	H27	H28	H29	H30
犬の返還数	148	152	130	113	125
犬の譲渡数	166	101	124	162	172
犬の殺処分数	182	105	75	53	40
犬の収容数	496	352	311	343	337

### 保健所に収容された猫の処分数の推移



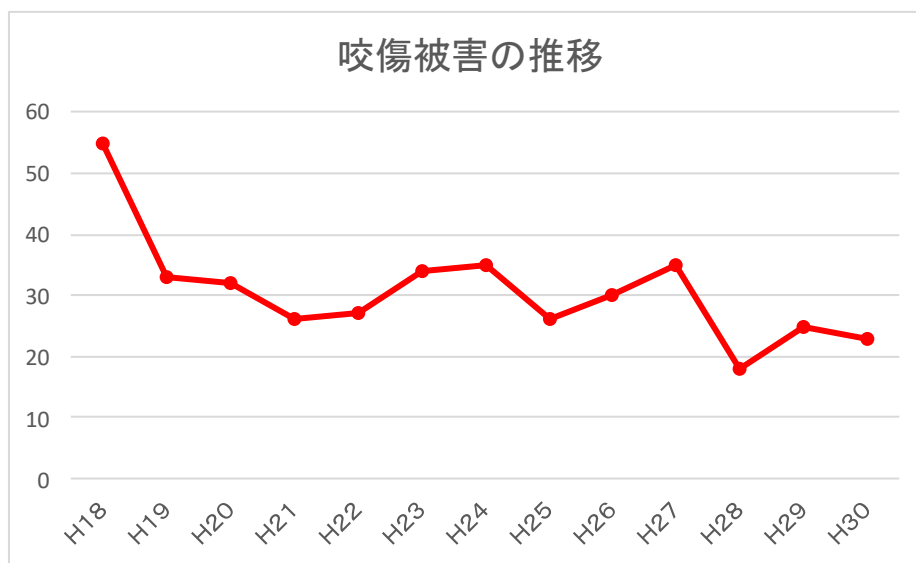
	H26	H27	H28	H29	H30
猫の返還数	6	4	7	5	5
猫の譲渡数	233	286	260	232	190
猫の殺処分数	1,092	557	412	218	279
猫の収容数	1,333	848	668	462	474

### 3. その他

#### (1) 犬による咬傷被害の状況

犬による咬傷被害件数は、平成 30 年度は 23 件で、登録犬は 22 頭、未登録犬は 1 頭でした。被害件数は、平成 19 年度から 30 件程度に減少してきていますが、犬の放し飼いに対する苦情は決して少なくはありません（平成 30 年度中 40 件）。

犬を飼育する際には必ず係留すること、散歩の際にはリード等により制御できるようにしておくことは、条例で定められています。マナーを守って、適正に動物を飼うことを飼い主に啓発していく必要があります。



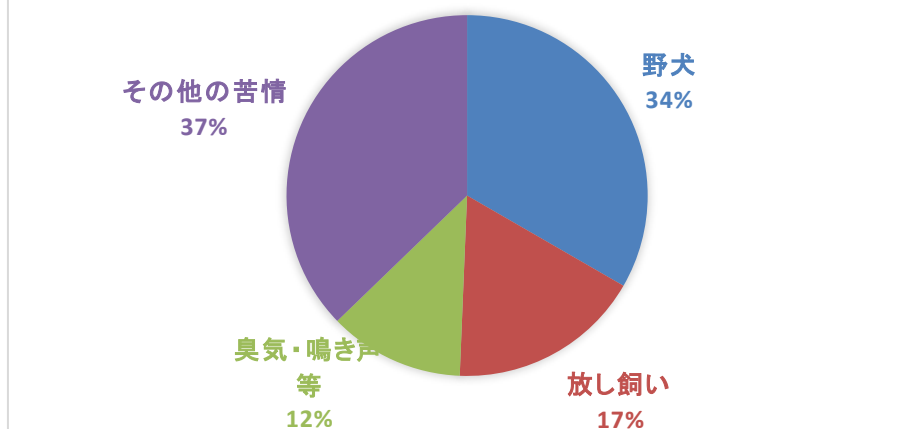
#### (2) 動物に関する苦情・相談等の状況

保健所に寄せられた動物に関する苦情のうち、犬については、野犬に関するものが最も多く、全体の約 3 分の 1 を占めており、平成 30 年度は 77 件（前年度 58 件）でした。続いて、放し飼いに関する苦情が 40 件となっています。猫については、餌やりに関するものが最多で、92 件あり、続いて糞尿に関するものが 86 件でした。その他、家屋侵入、放し飼い、臭気、鳴き声、畑・庭荒らしといった苦情が寄せられました。

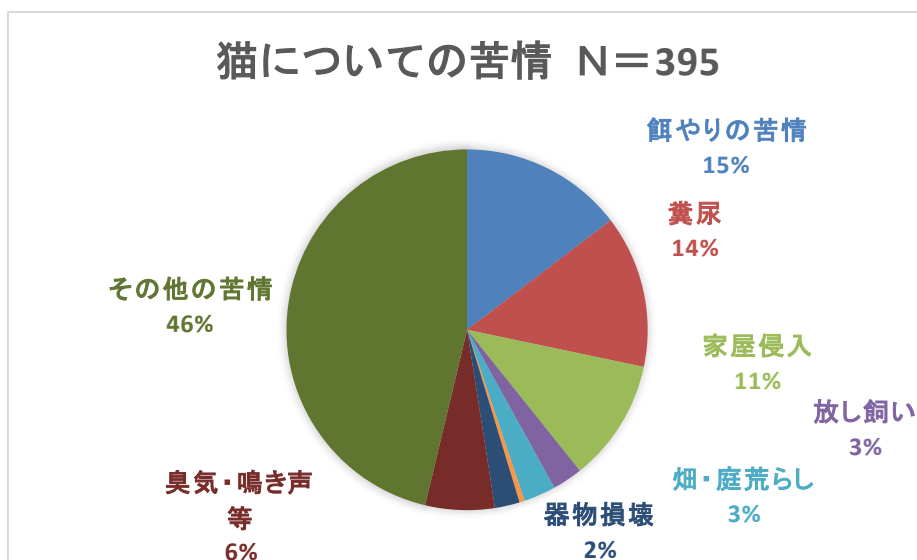
猫については、近隣への迷惑を防ぎ、繁殖制限を行う上でも屋内で飼うことの徹底や無責任な餌やりの制限を進めていく必要があります。

また、「迷い犬・猫の保護依頼」、「飼い犬・飼い猫の失踪照会」も多く保健所に寄せられています。「所有者明示をする」、「放し飼いをしない」といった、飼い主としての自覚を促したり、県のホームページや新聞への掲載によって、飼い主のわからない犬や猫に関する情報提供などを引き続き実施していくことが大切です。

### 犬についての苦情 N=231



### 猫についての苦情 N=395



### (3) 地域猫活動の状況

平成 23 年度末、出雲保健所敷地内に動物愛護棟（処置室や検診室などを兼ね備えた施設）を設置しました。この施設を活用し、平成 24 年度から地域猫活動のひとつとして、TNR (Trap-Neuter-Return) 事業を実施しています。この事業は、猫と共生しながら処分される命を減らす取組みとして、飼い主がない猫により環境侵害等が生じている地域を調査し、実施地域を選定したうえで、猫の保護、不妊措置を行い、保護した場所に戻すというものです。

平成 30 年度末現在、地区を 15 地区選定して TNR を実施しています。

### 4. まとめ

飼い主として、マナーを守り、周辺環境にも配慮しながら、最後まできちんと飼うことが大切です。それは、動物が飼い主だけでなく、周りの人からも愛されることにつながります。

人と動物がともに暮らしやすい社会を目指し、県民の皆様と一緒に取り組んでいきます。



【参 考】

平成30年度に実施した動物愛護関係の主な事業

① 犬のしつけ方教室開催状況

期 日	場 所	参加者数
9月17日(月)	県央保健所(大田市)	32名
9月23日(日)	出雲保健所(出雲市)	51名
11月4日(日)	大市児童公園(奥出雲町)	15名
11月25日(日)	隠岐島文化会館(隠岐の島町)	11名

※公益社団法人島根県獣医師会へ実施委託

② 動物愛護週間行事開催状況

期 日	場 所	内 容	主 催
9月3日(月) ～10月5日(金)	津和野町民センター、吉賀町本庁舎、益田市本庁舎、島根県益田合同庁舎 (津和野町、吉賀町、益田市)	パネル展示	益田保健所
9月17日(月・祝)	県央保健所 (大田市)	ボランティアによる譲渡会、啓発パネル展示、防災グッズ展示、防災パネル展示、地震体験車、犬舎見学、スタンプラリー、犬のしつけ方教室、写真コンテスト等	県央保健所
9月18日(火)～28日(金)	雲南市役所 (雲南市)	パネル展示	雲南保健所
9月22日(土)～28日(金)	イオンモール出雲 (出雲市)	パネル展示	出雲保健所
9月29日(土)	いきいきプラザ島根 (松江市)	盲導犬ふれあいコーナー、犬猫ふれあいコーナー、犬猫グルーミングサービス、犬猫しつけ相談、犬のしつけ方教室、獣医師による犬猫健康相談、ステージ上での催し物、パネル展示、啓発ビデオ、災害グッズの展示等	松江保健所
10月1日(月)～7日(日)	隠岐合同庁舎、隠岐島文化会館、島前集合庁舎 (隠岐の島町、西ノ島町)	パネル展示、スタンプラリー	隠岐保健所
10月20日(土)	ゆめタウン江津 (江津市)	パネル展示	浜田保健所

③ 家庭で飼育中の動物譲渡情報提供サービス事業

	譲渡申込者数	譲受申込者数	譲渡成立頭数
犬	4件	3件	3頭
猫	1件	0件	0頭

主催：出雲保健所

**④ 動物愛護教室**

期 日	場 所	主 催
平成30年10月12日(金)	出雲市立須佐小学校	出雲保健所
平成30年10月26日(金)	江津市立桜江小学校	浜田保健所
平成30年12月6日(木)	浜田市立雲雀丘小学校	浜田保健所
平成30年11月20日(火)	浜田市立今福小学校	浜田保健所
平成31年2月18日(月)	出雲市児童生徒支援課 「コスモス教室」	出雲保健所